

～米のとぎ汁 EM 発酵液の作り方～ (EM 活性液の応用)

海や川の汚れは、生活排水がその一因といわれています。米のとぎ汁もその生活排水の一つです。

米のとぎ汁をそのまま流さず、EM 活性液を利用して「米のとぎ汁 EM 発酵液」を作ってみませんか？米のとぎ汁 EM 発酵液は、EM 活性液と同じように使用できます。米のとぎ汁を有効利用することで、一層海や川の汚れ防止に役立ちます。

《用意するもの》

2ℓのペットボトル（きれいに洗ったもの）、米のとぎ汁2ℓ（最初の2～3回分の濃いもの）、EM活性液20cc、糖蜜20cc

《作り方》

①用意したペットボトルに米のとぎ汁、EM活性液、糖蜜を入れ、フタをしめて混合する。

②密閉・静置し、発酵させる。

※保管場所は、直射日光を避けてください。

※混合後は、容器を振らないでください。

※EMに含まれる微生物は、空気を嫌いますので、必ず密閉してください。

③発酵によりガスが発生するので、適宜キャップを開けてガス抜きをする。

※ガス抜きの際、液体があふれることがありますので、注意してください。

④ガスの発生がなくなれば、完成です。

※甘酸っぱい発酵臭と酸味があれば、うまく発酵している証拠です。

★発酵期間について

夏場は、約1週間程度で発酵は終わりますが、冬場になると微生物の活動も鈍くなり、思うように発酵が進まず、夏場より日数がかかります。

しかし、冬場でも、15～25℃程度の暖かい場所におくなどの、加温を工夫すると夏場と同様の期間で発酵させることができます。

《保存方法》

ペットボトルのまま密閉状態で保存すると、約2、3ヶ月使うことができます。できるだけ発酵臭が残っているうちに使用していただくことが効果的です。

《使用方法》

EM活性液と同じように使えます。

ペットボトルの底にカスが溜まることがありますので、上澄液を小さなペットボトルに小分けして保存し、必要に応じて使用すると便利です。また残ったカスは台所等でそのまま流していただければ有効に活用できます。